

こどもとしゃかんだより 春号

第57号

ねん がつ たちばつこう
2021年2月1日発行



しょうずくんとのしょうちようふちざきこう
小豆郡土庄町湊崎甲1400-1 ☎ (0879) 62-0273

とのしょうちようりつちゅうおうとしゃかん
土庄町立中央図書館

2月がなぜ春？

2月はまだまだ寒いよね。なのになぜ2月が春号になるの？

それはね・・・。

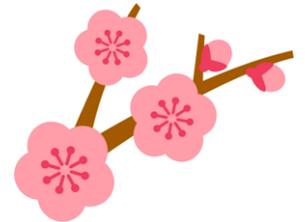
暦では、もう春なのです。今年は2月2日が節分、2月3日が立春となっています。

立春は春の始まりを知らせる日のことです。だから春号にしました。

暦について詳しく書いている本を2冊紹介します。読んでみてください。

「日本の二十四節気・七十二候 1.春 桃始めて笑う」 著者：根本 浩 出版社：汐分社

「まるごと日本の季節」 監修：榎本好宏 他 出版社：学研



おめでとうございます。「からかい上手の高木さん」小学館漫画賞受賞！

1月19日。第66回小学館漫画賞の少年向け部門で土庄町出身の山本崇一朗さんの「からかい上手の高木さん」が受賞しました。

図書館では、「からかい上手の高木さん」以外の漫画も貸出しています。

一度読んでみてください。町内の風景が出てくるかもしれませんよ。



「からかい上手の高木さん」第1巻

©山本崇一朗/小学館

中高生のみなさんが職場体験・職業研究に来てくれました！

1月20日・21日に2名の中学生が職場体験、1月28日に4名の高校生が職業研究に来てくれました。

いろいろな図書館の仕事を手伝ってくれました。ありがとうございました。



としゃかんカレンダー

2月 🍊

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	<3>	4	5	6
7	8	9	<10>	11	12	13
14	15	16	<17>	18	19	20
21	22	23	<24>	25	26	27
28						

3月 🎓

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	<3>	4	5	6
7	8	9	<10>	11	12	13
14	15	16	<17>	18	19	20
21	22	23	<24>	25	26	27
28	29	30	31			

■ は休館日・< > は 19:00 まで開いています。



「みんなはアイスをなめている」

作：安田 夏菜 絵：黒須高嶺 出版：講談社

S D G sという言葉を知っていますか？

世界中の人々が協力してより良い未来をつくるために国連で決まった17の目標のことで、その中の一つに貧困をなくそうとい目標があります。

この本に出てくる小学6年生の陸は2年生の時に父さんがいなくなってお母さんと妹の三人家族。給食費が払えなかったり医者にかかることができなかったり・・・でも助けてくれるところがあります。この本をとおして

S D G sのことを勉強してみませんか。読むと題名の意味もわかりますよ。

貧しいことは悪いことではありません。差別をしないよう心の持ち方に気を付けたいと思います。



「たぬきのおまじない」

作：おおなり修司 絵：丸山 誠司 出版：絵本館



おいらは たぬき。どんな『た』でもぬいちゃうぞ。

『た』をぬきゃたぬきのなかまいり ぽん。

おまじないをとえると、あらふしぎ。

おおきな「たか」が、「か」になっちゃった。

いいぞいいぞ、その調子。

でも、気を付けないと反対になるおまじないもあるんだよ。

「星空をつくる プラネタリウム・クリエイター 大平貴之」

作：楠 章子 出版社：文研出版

少し変わった子で、いじめられっ子だった大平さん。それでも実験やものづくりが大好きだった大平さんは、家族や友だちに支えられながら成長し、ついには人の目では見えない暗い星まで映しだすプラネタリウム投影機「メガスター」を開発しました。その投影機は今、世界各地のプラネタリウムでたくさんの人たちに感動を与えています。

失敗を繰り返してもあきらめない大平さんの夢はまだまだ続いています。



地域おこし協力隊 田山さんの

おススメの1冊



※ 地域おこし協力隊の田山さんは本が大好き！

さて田山さん、おススメの1冊は！

「サブキャラたちの日本昔話」 (作：齊藤 洋 絵：広瀬 弦 出版：偕成社)

桃太郎、浦島太郎、金太郎。

誰もが知っている昔話には、実は知られざる裏話があった…！？

犬に亀、熊、登場する動物たちが語る物語の舞台裏。

桃太郎が鬼退治できたわけ。浦島太郎はなぜ玉手箱を開けてしまったのか…。

気になる人は是非読んでみて！！

